MS SHREDDER

取扱説明書

V-226C

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、いつまでも
ご愛用くださいますようお願い申し上げます。
この取扱説明書は大切に保管してください。

株式会社明光商会

このたびは MS SHREDDERをお買い上げいただきましてまことに
ありがとうございます。
MS SHREDDER は皆様に安心してご使用いただけますよう設計し、
製作いたしております。

1．ご使用の前に

2．ご使用方法

3．安全機能

4．こんなときには

1-1. 安全に正しくお使い頂くために

絵表示について

この取扱説明書及び製品では、製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示を用いています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

⃠ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

● 記号は行為を規制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

長く安全にご使用いただくために、「安全上の注意」をよくお守り頂き、「ご使用方法」で説明以外の使い方はしないでください。

1-2. 安全上の注意

機械の性能を充分発揮させるため、また安全にご使用いただくために、次の注意事項をお守りください。

⚠ 警告

1. 乳幼児・お子様はけがをするおそれがありますので近づけないでください。
内部にカッターがあり、思わぬ事故のおそれがあります。

2. お子様だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。
やけど、感電、けがをするおそれがあります。

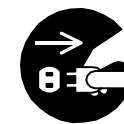
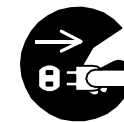
3. 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。
またタコ足配線をしないでください。
火災、感電のおそれがあります。

4. この機器の〈キャビネット、カバー〉を外さないでください。
内部にはカッターがあり、けがのおそれがあります。

5. 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。
また重いものをのせたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災、感電のおそれがあります。

6. この機器を改造しないでください。
火災、感電のおそれがあります。

⚠ 警告

7. 万一、発熱したり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。
すぐに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
そして販売会社（あるいは保守、サービス会社）にご連絡ください。

8. 万一、異物＜金属片、水、液体＞が機器の内部に入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売会社（あるいは保守、サービス会社）にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。

9. 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電のおそれがあります。

10. ボタン電池等の電池類は絶対に投入しないでください。
火災の恐れがあります。

11. 投入口や排出口及び機械内部には絶対に手や棒などを入れないでください。
内部にカッターがあり、けがの原因となることがあります。

12. カッターが細断物を引き込む力は強力ですので、絶対に細断物の上に手を置いたり、細断物を指で押し込んだり、つかんだりしないでください。

⚠ 警告

13. 髪の毛、ネクタイ、ネックレス、着衣のそで、ブレスレット、カードホルダーなどを投入口にたらさないでください。
引き込まれてけがの原因になることがあります。

⚠ 注意

1. 細断してはいけない書類などは投入口付近に置かないでください。
誤って細断されるおそれがあります。

2. 紙以外のものは投入しないでください。鉄板、金属類、非鉄金属類は細断しないでください。
また、カーボン紙、湿った紙、ノリのついた紙（粘着シール、粘着テープ付封筒、宅配便の送り状、荷札テープ等）、粘着テープ（セロテープ、ガムテープ、布テープ、アルミテープ等）、ＯＨＰフィルム、各種フィルム類、ビニール類、ポリ袋、ガラス類、マグネットシート、ゴム類、布類、皮革などの細断はしないでください。

⚠ 注意

3. 本体をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
本体に腰かけたり、物を置かないでください。
落ちて、けがの原因になることがあります。

4. 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。
本体の上に花瓶、植木鉢、コップなどの、水の入った容器を置かないでください。本体に、水をかけないでください。
火災、感電の原因となることがあります。

5. 本機器を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。
コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

6. 作業が終了したときは、電源を切ってください。
また、長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
火災の原因となることがあります。

7. 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず電源プラグを持っておこなってください。
コードの断線による火災の原因となることがあります。

8. この機器の上に重い物を置かないでください。
置いたものがバランスがくずれて倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。

1-3. 設置に関して

1）設置場所を決めてください。

⚠注意

1. ストーブ等の発熱器に近い場所には設置しないでください。

2. 床が水平でない場所や、丈夫でない場所には設置しないでください。

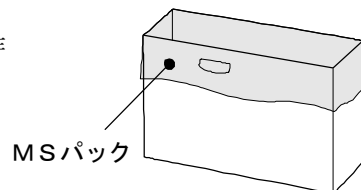
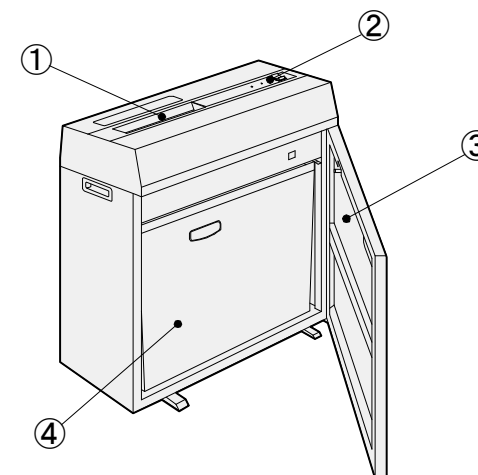
2）電源プラグを（建物備付の）専用コンセントに接続してください。
･･･AC100V・15A

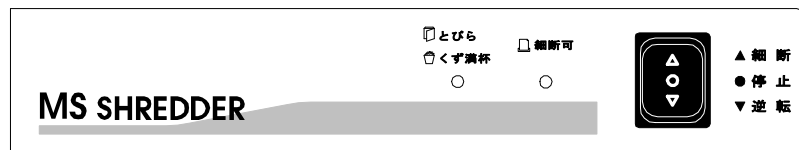
同じ電源コンセントに他の電気製品の電源プラグを接続する場合は、電流値の合計が15Ａを超えない様にしてください。

他のＯＡ機器と同一電源を使用しないでください。

電源プラグは「安全上の注意」に書かれている内容に従い、お取り扱いください。

4）くず箱の内側に、ＭＳパックを密着させてセットしてください。
くずを飛散させることなく簡単に捨てられます。

※くず箱とＭＳパックの間の空気は充分に除いてください。
くずの量を検知するセンサーの、誤作動の原因になることがあります。

1-4. 各部の名称とその働き

名称	各部の働き
①投入口	用済み書類をここから入れます。
②操作スイッチ及び表示パネル	11ページをご覧ください。
③とびら	くず箱を出し入れする場合に開けます。
④くず箱	細断くずを収納する箱です。

1-5. 操作・表示部の名称とその働き

名称	各部の働き
操作スイッチ （電源スイッチ兼用）	△細断 操作スイッチを細断側にすると、「細断可」ランプが点灯し、細断できる状態になります。 ○停止 自動運転を中止します。細断中はカッターを停止します。長時間ご使用にならない場合は、電源プラグも抜いてください。 ▽逆転 操作スイッチの逆転側を押し続けている間、カッターが逆転します。

1-6. 表示の見方

名称	各部の働き
細断可	「操作スイッチ」を細断側にして、細断できる状態のとき点灯します。
とびら くず満杯	とびらが開いているとき又は、細断くずが満杯のとき点灯します。 オートスタートができないとき、点滅します。

2. ご使用方法

2-1. 紙を切る

	手順	表示
1.	操作スイッチを細断側にしてください。 右のように「細断可」ランプが点灯します。	細断可
2.	細断する紙を投入口中央の ▼ マークに合わせてまっすぐに投入してください。自動的に細断が始まります。 紙が引き込まれ始めたら、すぐに手を放してください。	細断可
3.	投入した紙が見えなくなってから約８秒後に、カッターが自動的に停止します。 連続細断する場合、投入の間隔を８秒以下にしてください。	細断可
4.	最大細断枚数を超えて紙を投入しますと、紙がカッターにかみ込んだまま一旦停止しますが、自動的に逆回転し、紙を吐き出して停止し、「とびら、くず満杯」ランプが点滅します。 投入口から紙を取り出して、枚数を減らしてから再投入してください。 ＊一度に細断できる枚数（最大細断枚数）は、紙質、湿度、電圧等によって異なります。連続して使用される時は定格細断枚数以下でご使用ください。	とびら くず満杯
5.	「とびら、くず満杯」ランプが点滅したときは、投入口の紙を取り除くか、「操作スイッチ」を停止位置にしてください。再度細断側にしたとき、投入口に紙がある場合は、カッターが正回転します。	

6.	途中で止めるときは、「操作スイッチ」を停止位置にしてください。カッターが停止し、「細断可」ランプが消灯します。 細断を再開する場合は、投入口の紙を取除いてから、「操作スイッチ」を細断側にしてください。	細断可
7.	ご使用後は「操作スイッチ」を停止位置にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。	

2-2. カッターを逆転させる

1.	「操作スイッチ」を逆転側に押し続けている間だけ、カッターが逆転します。	

2-3. 細断くずを捨てる

1.	細断中にくずが満杯になりますと、「くず満杯」ランプが点灯しカッターが停止します。	とびら くず満杯
2.	とびらを開けてくず箱を引き出し、くずを捨ててください。	

2-4. 細断用紙について

1.	粘着物を細断しますとカッターに巻きつき、故障の原因となりますので入れないでください。	

3-1. 安全装置について

MS SHREDDER　は、安全のために電気的に制御された安全機能を採用しております。

1. オートカット	
長時間の過負荷運転や、モータのロック等により、モータの過熱防止装置が働き、モータの焼損を防止します。 「とびら」「くず満杯」ランプが点灯し、カッターが停止します。 ランプが消えるまでお待ちください。	とびら くず満杯
2. とびらスイッチ	
とびらを開けますと、「とびら」ランプが点灯し機械は始動できません。	とびら くず満杯
3. オーバーフローストップ	
くず箱が細断くずで満杯になり、「くず満杯」ランプが点灯しカッターが停止します。 （処理方法は13ページ参照）	とびら くず満杯
4. オートリバース	
最大細断枚数を超えて紙を投入しますと、紙がカッターにかみ込んだまま、一旦停止しますが、自動的に逆回転し、紙を吐き出し停止します。投入口から紙を取り出し、枚数を適量にして再投入してください。	とびら くず満杯
5. オートパワーカットオフ	
約３０分間連続運転しますと、「とびら、くず満杯」ランプが点滅しカッターが停止します。 投入口の紙を取り除くか、一旦「操作スイッチ」を停止位置にしてください。	とびら くず満杯

4-1. 故障かな？と思ったら

症状	ここをチェックしてください	参照ページ
1．投入口に紙を入れても機械が動かない	■元電源が切れていませんか	—
	■電源プラグがコンセントから抜けていませんか	—
	■「操作スイッチ」が停止になっていませんか	—
	■オートカットが作動していませんか。 →モータが冷えるまで、しばらくお待ちください	14
	■オーバーフローストップが働いていませんか	14
	■とびらが開いていませんか	14
	■オートパワーカットオフが作動していませんか	14
2．逆転スイッチを押しても逆転しない	■オートカットが働いていませんか。 →モータが冷えるまで、しばらくお待ちください	14
3．カッターが止まらない	■投入口に紙が引っかかっていませんか →「操作スイッチ」を停止位置にしてカッターを停止させた後、電源プラグを抜いてから紙を取り除いてください。	—
4．書類を投入するとカッターが逆回転してしまう	■投入されている紙の厚さ、量が多すぎませんか →紙の枚数を適量にしてから投入してください	14
5．書類がスムーズに細断されない	■カーボン紙や湿った紙などを細断されませんでしたか →カーボン紙や湿った紙などの細断は避けてください	7
6．とびらが閉らない	■→くず箱をきちんと奥まで入れてください	—

4-2. お手入れ

1. お手入れの前には必ず電源プラグを抜いてください。
2. お手入れは外観の汚れを取るだけにとどめてください。機械内部にはカッター、歯車などがあり危険です。
3. 外部の清掃はやわらかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは中性洗剤をひたした布をよくしぼってふき、その後やわらかい布でからぶきしてください。

⚠警告

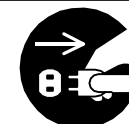
1. ご自分で解体、修理されることは危険ですので、絶対にお避けください。

2. 引火や爆発を起こすおそれがあります。カッターへオイル、スプレーを使用しないでください。

⚠注意

1. お手入れのときは、必ず電源プラグを抜いてください。感電の原因となることがあります。

2. 機械へ直接水をかけて清掃することは、絶対にお避けください。

3. ケースをベンジン、シンナー、みがき粉、タワシなどを使って清掃することはお避けください。変形、変色キズの原因になります。

製品の仕様

商品名・型式	MS SHREDDER　V-226C
投入幅	260mm
細断寸法	約3.9mm×30mm
細断方式	ワンカットクロス
最大細断枚数 (50Hz/60Hz)	A4PPC紙(55kg) 約15／14枚
定格細断枚数 (50Hz/60Hz)	A4PPC紙(55kg) 約10／9枚
細断速度	約3.0／3.6　m／分
電源	AC100V 50Hz／60Hz
定格消費電力	325／300W
定格時間	30分
大きさＷ×Ｄ×Ｈ	600mm×260(脚300)mm×650mm
質量	約34kg
細断可能物	ＰＰＣ紙等の紙、 （ノリのついた紙、カーボン紙、湿った紙、 ダンボール、化学紙は細断しないでください。）
その他	オートスタート オートストップ オートリバース オーバーフローストップ オートパワーカットオフ オートカット とびらスイッチ キャスター付き

＊最大細断枚数は、電圧、紙質、湿度等にて変動します。

メモ

メモ

保証・サービスについて

1. 保証書は、内容をご確認の上、保存してください。

2. 保証期間中に、正常な使用状態で、万一故障を生じた場合には、保証書記載事項に基づき「無償修理」いたしますので、お求めの販売店にご照会ください。

3. 修理を依頼される前にこの取扱説明書をよくお読みの上、なお異常のあるときは（保証期間中の場合は保証書をお示しの上）、販売店にお申し出ください。

◎修理を依頼される場合は、保証書に記入されている販売店へ下記の項目をできるだけくわしくご連絡ください。
尚、(2)～(4)については保証書をご覧ください。

(1)故障状況 (2)機種名 (3)製造番号 (4)ご購入年月日

お問い合わせ及びＭＳパックのご注文は下記へご連絡ください。

支店・営業所名 または販売店様名	
住　　所	
電 話 番 号	

本社/東京都千代田区五番町1-1 03-3262-1611（大代表）